

| | | | | | | | |
|------|---------|------|----|------|---|------|------|
| 科目名 | 総合演習Ⅲ D | | | | | 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 丹羽 丈司 | | | | | | |
| 授業形態 | 演習 | 開講期間 | 前期 | 配当年次 | 4 | 授業番号 | 3262 |

●授業のテーマ

保育・幼児教育と運動・遊び・レクリエーション。

●到達目標

保育・幼児教育において運動・遊び・レクリエーションのかかわりが非常に大きいことを理解し、その支援・教育について課題を設定して調査・研究ができるようになる。また、子育て支援の実践活動に主体的に関わり参加する。

●学習内容(授業概要)

保育所・幼稚園での運動遊びを題材に、自身の興味について明らかにし、その内容についてより深く調査・研究する。また、子育て支援の実践活動において、各回の準備を含めその支援に主たる支援者として関わる。

●学習内容(授業計画)

1. 個人研究について (1) 自由討論
2. 個人研究について (2) 他者との共通点について話し合いと協力
3. 高齢者レク健康教室 (1) 高齢者の動きの観察方法と支援
4. (2) 高齢者の意欲や楽しさの観察方法と支援
5. (3) 計画と活動の準備
6. 第4回 高齢者レク健康教室に主たる支援者として参加
7. 第4回 高齢者レク健康教室の反省と内容検討(個々の関わり方)
8. 個人研究中間発表と討論 (1) 幼児分野
9. 個人研究中間発表と討論 (2) 児童分野
10. 個人研究中間発表と討論 (3) 福祉レク分野
11. 高齢者レク健康教室の役割分担と準備
12. 高齢者レク健康教室に主たる支援者として参加 (4-2)
13. 高齢者レク健康教室の反省(4-2)(全体の流れや関わり方)
14. 個人研究において、困難点等の話し合い
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

発表・支援の準備など、怠りなく実施する。授業後は授業の内容をまとめる。

●成績評価方法・基準

発表 40%、提出物 30%、活動 30%

●テキスト(必携)

授業時に指示する。

●参考文献／その他
授業時に指示する。

●履修上の注意
演習で行う社会活動に積極的に参加する。